報第六 **宮神社** 号

入

(b)

二日間大

春

日

社 仮

遷

三の一の三七旭区大宮

神楽奉納(拝殿ご昇殿 十月二十五日 一十六日 日曜日 土曜 Ē + + 時 時 一時~九時 献湯神 秋季例大祭 事

神賑行事は、大が熱り行われます。 宮みこし会の子供 息災を祈念し、二 事で氏子様の無病 二十五日は献湯神 も重要な祭儀です。 は当社の年間を通 祭の季節となりま の音が響き渡る秋 みこしが二十五日 十六日は例大祭式 した神事の中で最 境内におはやし 秋季例大祭

を

します。 内掲示にてお知られをします。詳細は 賑 る地車囃子奉納、 わいを見せます。

十三日には仮

遷 御

神 座炎八

のご奉賛ありが

と 皆営

あ春

いの、多くのなれれません。社新社殿造業

日

お詣りし、 氏神様のお祭りに たし ましょう。 神恩感謝

の各地区のだんじり生江・内代町・中宮 は二十六日午後七時 くの夜店など大変な に三基一斉の宮入り 区を巡行します。 車樂会により。詳細は境 多 旬竣工ののち、本遷 ししました。十月初 日本を本殿外陣にお遷 座祭を斎行します。旬竣工ののち、本遷 うございました。 祭を執り行 月 様

受付のご案内秋祭神饌料

当日に 板に せくださ 務所までお問 します。 拝受賜りますと、 下品授与、 て巫女神楽奉 奉納 料を承ります 務 拝殿ご昇殿に 所 詳しくは社 にて 境内掲 納、 秋 **合** 示 撤

夏越

の大

神事儀礼です。全国 行われており、当社 の神社で六月晦日に や穢れをお祓いする 身に受けた半年の らず知らずのうちに 夏越の大祓とは知なごしおおはらえ

にもご参列いただける式として広くご案内 斎行してきました。 では神職のみで長年 本年より氏子の皆様

包

昨年の地車三基の宮入(中宮・生江・内代町)

輪くぐりの儀式に代えて、臓いの切麻で自身の身を清 宮司斎行の下、 六月三十日に厳粛な式が執り行われました。 したところ、多くの氏子様のご参列があり、 斎行の下、全員で大祓詞を奏上し、か列者は自身の形代である人形を納め、 切麻で自身の身を清めました。 茅の輪守が授与 茅⁵、 の お

連載「大宮神社の神

されました。

年末には対になる年越の

詳しくは後日掲示にて。

さま」はお休みします

(上段) 内代町地区のおはやし演奏

(下段) 神楽奉納は拝殿ご昇殿にて

旧社殿での仮遷座祭

御神体は絹垣で覆 厳粛にお遷しします。

んにお詣り下さい。

いお社の春日

竣工ののち、



ご利用ください。 三時までの間、 月中は毎日予約なし うため、近隣駐車場を 恩感謝する伝統行 祝日は境内が混み合 ご予約下さい。土日 その他の月の場合は 三祈祷を承ります 午前九時半より午後 事の成長を祝って神 当社では十

五三詣は子供の

被

麻で身を祓う参列者

初宮精 七五三 指

改築・転宅清祓 自動車祓 病気平癒 家内安全 鎮祭など各種 厄除

出張祭典